ビジネスパーソン・ウォッチング調査 vol.22

ビジネスパーソンの「年末年始」に関する調査 2017

～約4割の人が、本音は「どこにも行かずゆっくりしたい」？！～

ビジネスパーソンにとっては貴重な長期休暇を取る人も多い年末年始。海外旅行へ出発する人の様子や渋滞情報、新幹線の混雑状況がニュースでも取り上げられますが、忘年会や帰省、初詣、新年会など･･･忙しく予定が詰まっているビジネスパーソンも多いのではないでしょうか。

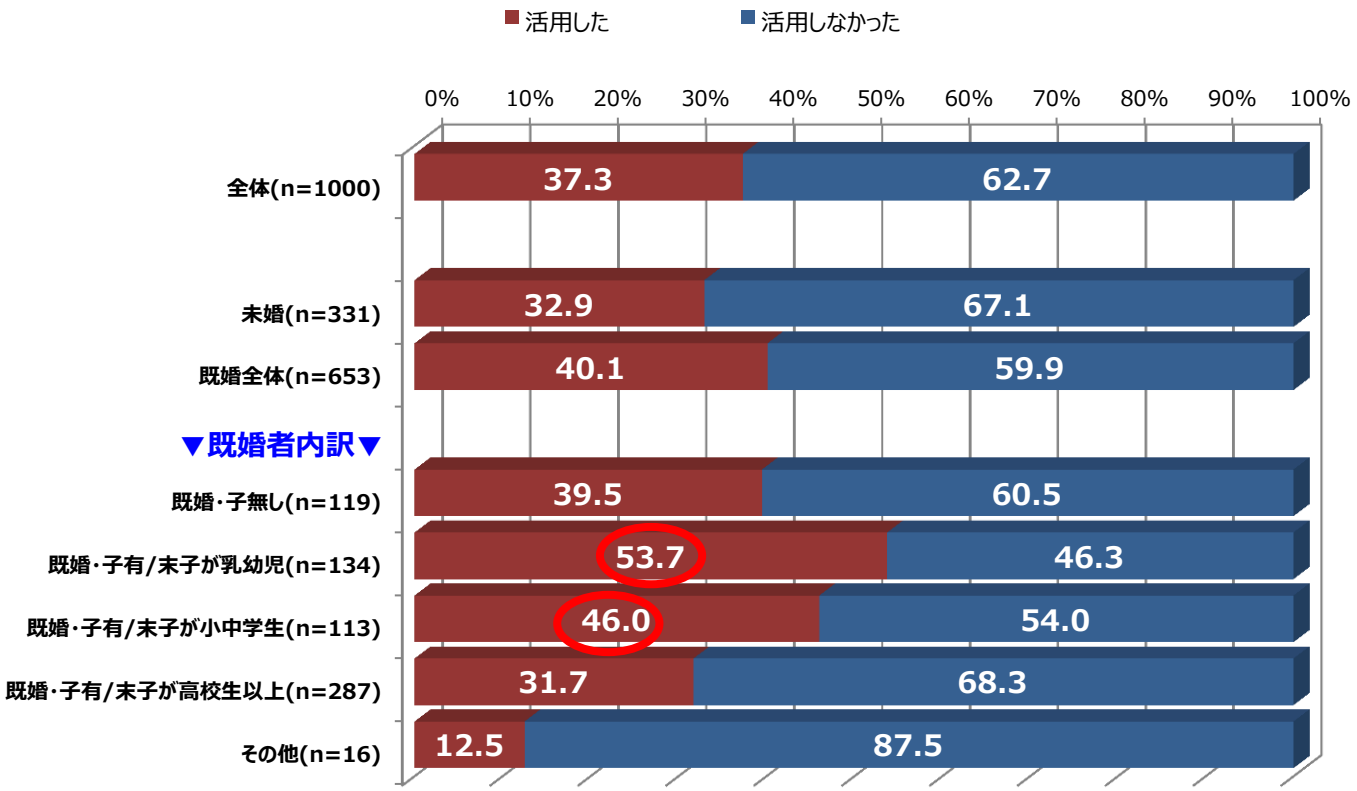
今回のテーマは、ビジネスパーソンの「年末年始」。ビジネスパーソンが、2016年末から2017年始をそれぞれどのように過ごしたのか？未婚者と既婚者、さらに子どもの年齢でどのような違いがあるのか？ビジネスパーソン1000人のアンケートから、その実態に迫ります。

【調査結果】

年休を活用して休暇を長くした人は37.3%
幼い子どもがいる人ほど年休活用率は高く、乳幼児の子どもがいる人は53.7%が活用

全体で、年末年始の休暇を長くするために年次有給休暇（以下、年休）を活用した人は37.3%。
未既婚別では、年休を活用した人は、既婚者（全体）が40.1%と、未婚者の32.9%を7.2%上回る結果となった。
また既婚者の中でも**末子が乳幼児**、**末子が小中学生**の人は年休を活用した割合が高く、特に末子が乳幼児の人は53.7%と半数を超えた。子供に手がかかる時期ほど、年休を活用し、休暇を長くとる傾向。

【休暇を長くするために、年次有給休暇を活用したか】(SA)

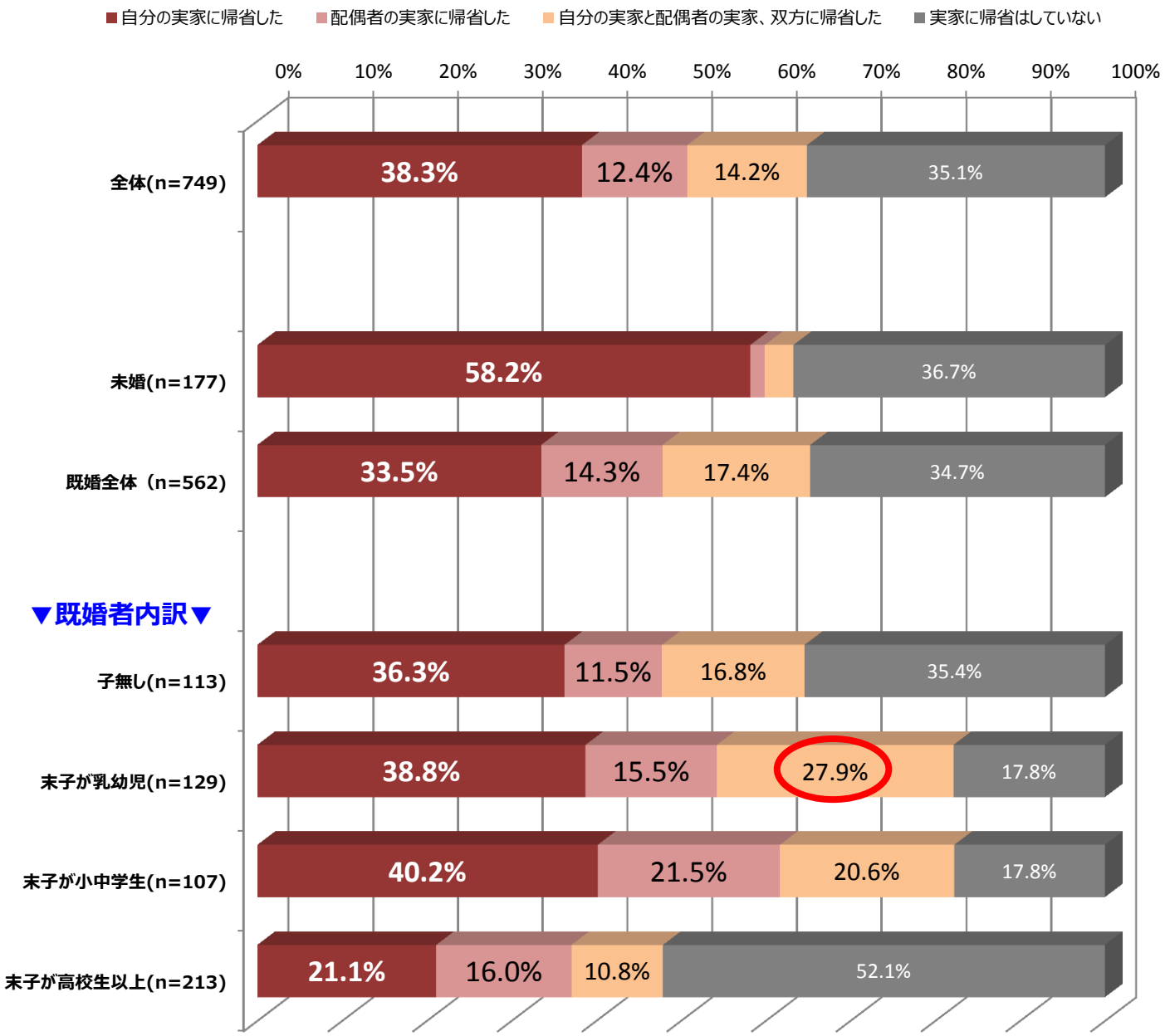


実家に住んでいる人以外で、年末年始に「自分の実家に帰る」人は38.3%
小さな子どもがいる人ほど「自分の実家と配偶者の実家、双方に帰省」する割合が高い

実家に住んでいる人を除く全体では、「自分の実家に帰省した」人の割合が38.3%と最も多く、次いで「実家に帰省はしていない」人が35.1%。うち**未婚者**は、58.2%と半数以上の人が「自分に実家に帰省した」と回答している。

既婚者の子どもの有無、子どもの年齢別で差が出る結果となったのが「自分の実家と配偶者の実家、双方への帰省」で、**未子が乳幼児**の回答が27.9%と**子無し**を11.1%上回る結果になった。子どもがおり、更に子どもが小さいほど双方の実家へ帰省する人の割合が高いことが分かった。

【実家へ帰省をしましたか（日帰りも含む）※実家に住んでいる回答を除外】（SA）



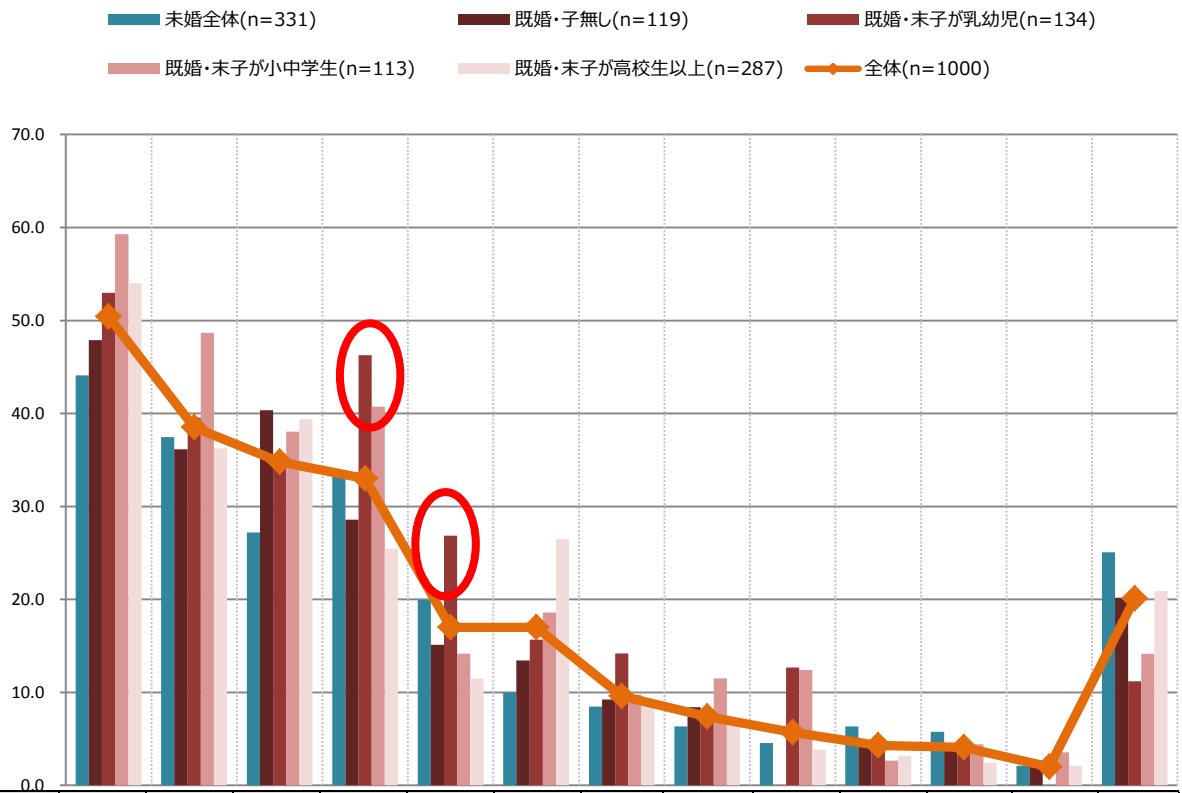
全体で「初詣」に行く人は50.4%
末子が乳幼児で「初売り・セール」に行った人は46.3%と、既婚・子無しを17.7%上回る

年末年始のお出掛けについて、　**全体**では「初詣」の割合が50.4%と最も多く、次いで「外食（忘年会、新年会などの飲み会含む）」が38.5%。「特別なお出かけはしていない」は20.1%という結果になった。

未既婚で差が付いたのは「正月準備などの買い物」で、既婚者（全体）が38.4%と未婚者の27.2%を11.2%上回る結果になった。

既婚者の子ども有無、子どもの年齢別で大きく差が出たのは「初売り・セールなどの買い物」で、**末子が乳幼児**の回答が46.3%と最も高く、次いで**末子が小中学生**の40.7%。**子無し、末子が高校生以上**の回答と15%以上差を付ける結果となった。同様の傾向が「旅行（国内）」でも見られ、**末子が乳幼児**の人ほど割合が高く、子どもが大きくなるほど低くなっている。

【年末年始のお出掛け先（実家への帰省除く）】未既婚／子ども有無別（MA）



		初詣	外食（忘年会、新年会などの飲み会を含む）	正月準備などの買い物	初売り・セールなどの買い物	旅行（国内）	お墓参り	親族の家（実家以外の）	映画館	テーマパーク	コンサート等のイベント	旅行（海外）	その他	特別なお出掛けはしていない
全体(n=1000)		50.4	38.5	34.8	33.0	17.0	17.0	9.6	7.4	5.7	4.3	4.1	2.0	20.1
未既婚	未婚全体(n=331)	44.1	37.5	27.2	33.8	19.9	10.0	8.5	6.3	4.5	6.3	5.7	2.1	25.1
未既婚	既婚全体(n=653)	53.6	39.1	38.4	32.9	15.8	20.5	10.1	8.1	6.4	3.4	3.4	2.0	17.6
未既婚	その他(n=16)	50.0	37.5	43.8	18.8	6.3	18.8	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8
うち既婚子有無	子無し(n=119)	47.9	36.1	40.3	28.6	15.1	13.4	9.2	8.4	0.0	4.2	4.2	2.5	20.2
うち既婚子有無	末子が乳幼児(n=134)	53.0	39.6	35.1	46.3	26.9	15.7	14.2	8.2	12.7	3.7	3.7	0.0	11.2
うち既婚子有無	末子が小中学生(n=113)	59.3	48.7	38.1	40.7	14.2	18.6	9.7	11.5	12.4	2.7	4.4	3.5	14.2
うち既婚子有無	末子が高校生以上(n=287)	54.0	36.2	39.4	25.4	11.5	26.5	8.7	6.6	3.8	3.1	2.4	2.1	20.9

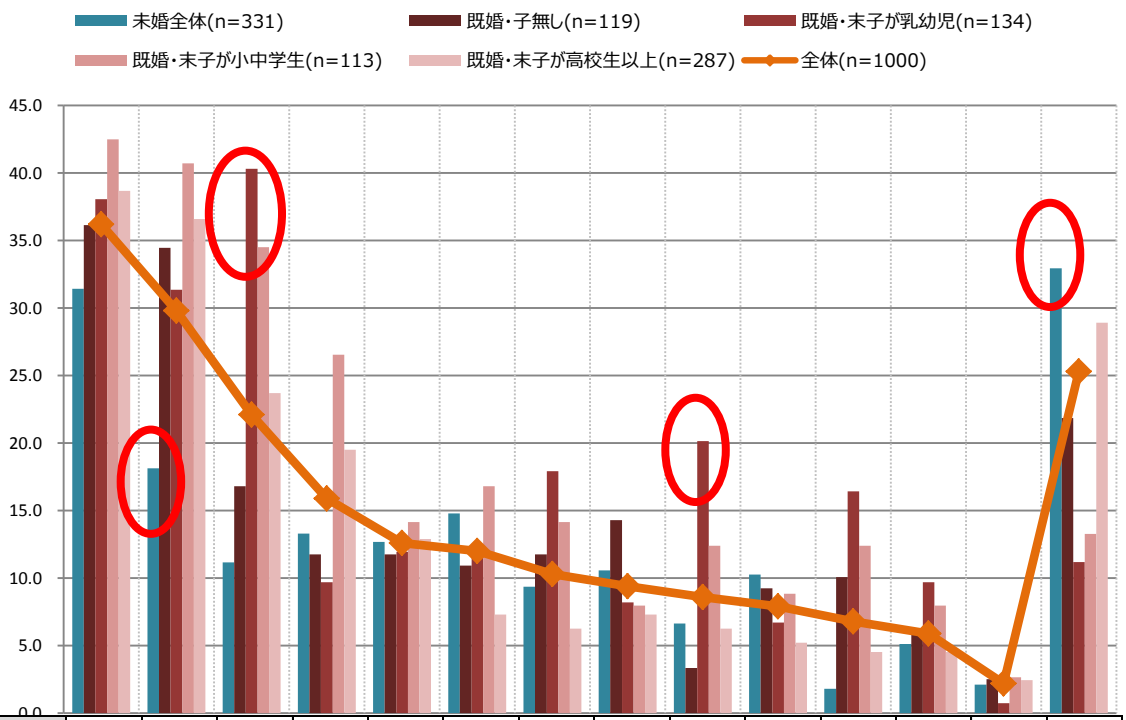
「大掃除」を特に大変と感じた人が全体で36.2%
未婚者の方が、年末年始に「大変と感じることが特にない」割合が高い

全体では、「大掃除」の割合が36.2%と最も多く、次いで「年賀状の準備」が29.8%という結果になった。

未既婚で差が付いたのは「年賀状の準備」で、未婚者が18.1%と既婚者（全体）の35.8%を17.7%下回る結果となった。また「大変と感じたことは特にない」と答えた人の割合は、未婚者が32.9%と既婚者（全体）の21.3%を11.6%上回る結果となった。

既婚者の子ども有無、子どもの年齢別で大きく差が出たのは「家族サービス」で、**末子が乳幼児**の回答が40.3%と最も高く、次いで**末子が小中学生**の34.5%。**子ども無し**の回答16.8%に対して大きく上回る結果となった。また、「長距離にわたる車の運転」では**末子が乳幼児**の割合が20.1%と最も高く、**子ども無し**の3.4%を16.7%上回る結果となった。

【年末年始で大変だったと思うこと】未既婚・子ども有無別（MA）



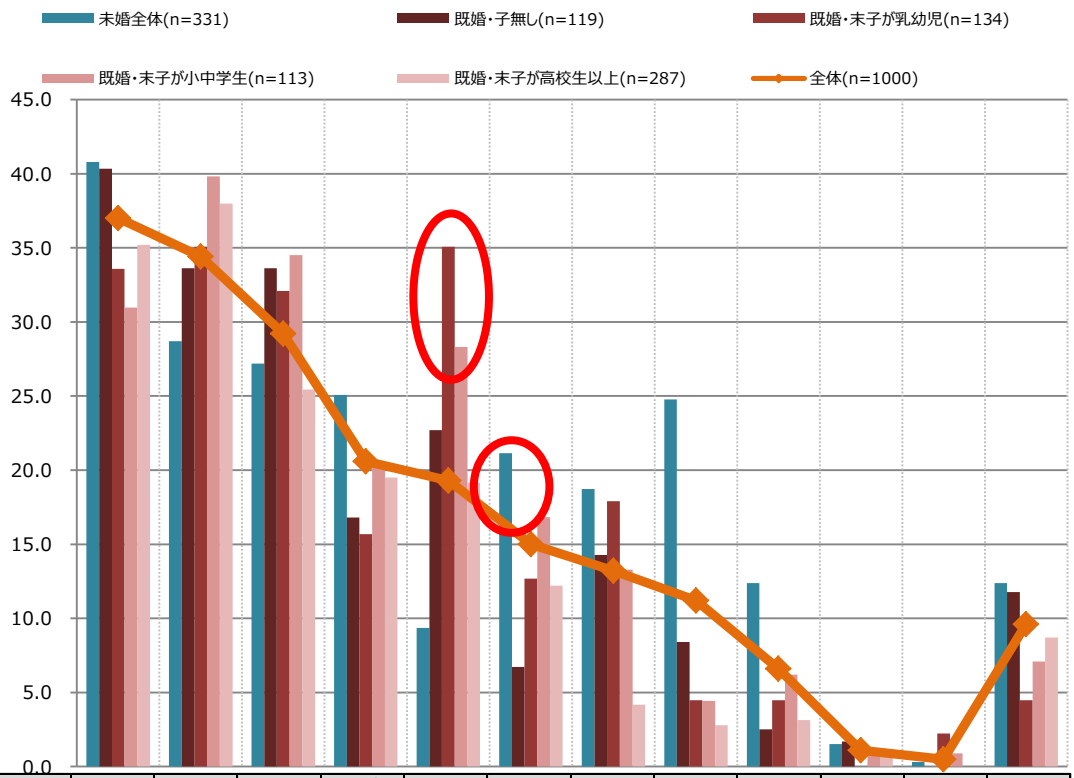
		大掃除	年賀状の準備	家族サービス	お年玉による出費	おせち料理など、正月の準備	残務処理（仕事納め）	車の渋滞	外出先の混雑（移動時の混雑を除く）	長距離にわたる車の運転	新幹線など、公共交通機関の混雑	帰省先での振る舞い（配偶者の実家）	帰省先での振る舞い（自分の実家）	その他	大変と感じたことは特にない
	全体(n=1000)	36.2	29.8	22.1	15.9	12.6	12.0	10.3	9.4	8.6	7.9	6.8	5.9	2.2	25.3
未既婚	未婚全体(n=331)	31.4	18.1	11.2	13.3	12.7	14.8	9.4	10.6	6.6	10.3	1.8	5.1	2.1	32.9
未既婚	既婚全体(n=653)	38.7	35.8	27.7	17.3	12.7	10.6	11.0	8.9	9.6	6.9	9.3	6.4	2.1	21.3
未既婚	その他(n=16)	31.3	25.0	18.8	12.5	6.3	12.5	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3	31.3
うち既婚子有無	既婚・子無し(n=119)	36.1	34.5	16.8	11.8	11.8	10.9	11.8	14.3	3.4	9.2	10.1	5.9	2.5	21.8
うち既婚子有無	既婚・末子が乳幼児(n=134)	38.1	31.3	40.3	9.7	11.9	11.9	17.9	8.2	20.1	6.7	16.4	9.7	0.7	11.2
うち既婚子有無	既婚・末子が小中学生(n=113)	42.5	40.7	34.5	26.5	14.2	16.8	14.2	8.0	12.4	8.8	12.4	8.0	2.7	13.3
うち既婚子有無	既婚・末子が高校生以上(n=287)	38.7	36.6	23.7	19.5	12.9	7.3	6.3	7.3	6.3	5.2	4.5	4.5	2.4	28.9

全体の37%が、「どこにも行かず、自宅でゆっくり過ごす」年末年始が理想
未子が乳幼児の人は「家族サービス」が最も高い

全体では、「どこにも行かずゆっくり過ごしたい」の割合が37%と最も多く、次いで「国内旅行」が34.4%という結果になった。**未既婚**で差が付いたのは「ひとりの時間を持ちたい」で、未婚者が21.1%と既婚者（全体）の12.1%を9%上回る結果となった。

既婚者の子ども有無、子どもの年齢別で大きく差が出たのは「家族サービスがしたい」で、**未子が乳幼児**の回答が35.1%と最も高く、次いで**未子が小中学生**の28.3%と子どもの年齢が小さいほど高い結果となった。

【あなたの考える理想の年末年始】未既婚・子ども有無別（MA）



		どこにも行かず、自宅でゆっくり過ごしたい	国内旅行先で過ごしたい	海外旅行先で過ごしたい	自分の趣味にじっくり没頭したい	家族サービスがしたい	ひとりの時間を持ちたい	セールなどで思い切り買い物がしたい	恋人と過ごしたい	友人と過ごしたい	休むよりも仕事をしていたい	その他	理想として望むことは特にない
全体(n=1000)		37.0	34.4	29.2	20.6	19.3	15.0	13.2	11.2	6.6	1.1	0.5	9.6
未既婚	未婚全体(n=331)	40.8	28.7	27.2	25.1	9.4	21.1	18.7	24.8	12.4	1.5	0.3	12.4
	既婚全体(n=653)	35.1	36.9	29.9	18.4	24.7	12.1	10.4	4.4	3.8	0.9	0.6	8.1
	その他(n=16)	37.5	50.0	43.8	18.8	6.3	6.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	12.5
うち既婚子有無	既婚・子無し(n=119)	40.3	33.6	33.6	16.8	22.7	6.7	14.3	8.4	2.5	1.7	0.0	11.8
	既婚・未子が乳幼児(n=134)	33.6	35.1	32.1	15.7	35.1	12.7	17.9	4.5	4.5	0.0	2.2	4.5
	既婚・未子が小中学生(n=113)	31.0	39.8	34.5	20.4	28.3	16.8	13.3	4.4	6.2	0.9	0.9	7.1
	既婚・未子が高校生以上(n=287)	35.2	38.0	25.4	19.5	19.2	12.2	4.2	2.8	3.1	1.0	0.0	8.7

● 調査結果から

今回の調査で、ビジネスパーソンの年末年始は未既婚、子どもの有無、子どもの年齢で過ごし方や大変と感じることが大きく異なることが分かりました。

未婚のビジネスパーソンほど年末年始に「特に大変と感じたことはない」人の割合が高く、「年賀状の準備」や「家族サービス」を負担と感じることが既婚者より少ないことからも、年末年始は自由な時間がとれ、ストレスも少なく過ごしているようです。
一方で既婚のビジネスパーソンは、「配偶者の実家への帰省」や「家族サービス」に加え、家族を連れて「初売り・セール」などに出掛ける機会も多く、未婚者に比べ忙しい年末年始を過ごしているようです。

また今回の調査では、既婚者の中でも特に「末子が乳幼児」の人に特徴的な結果がみられました。子どもが小さい人ほど「年休」の活用率が高く、かつ「自分と配偶者の実家」双方に帰省する割合が高いことが分かりました。更には、子どもが小さいため長距離にわたる車での移動の負担も大きく、年末年始は「家族サービス」が大変だと感じている人が多いようです。
一方で、理想的な年末年始として「家族サービス」と回答している割合も多く、帰省や運転で大変ながらも、充実した年末年始を過ごしていることが窺えました。

調査概要

調査方法	：	インターネットリサーチ
調査地域	：	首都圏（東京都,神奈川県,埼玉県,千葉県） 東海圏（愛知県,岐阜県,三重県） 関西圏（大阪府,京都府,兵庫県,奈良県,和歌山県）
調査対象	：	20歳～69歳の男女ビジネスパーソン（マクロミルモニタ会員）
割付方法	：	エリア（首都圏,東海圏,関西圏）× 年代（20,30,40,50,60代）を均等に回収 / 合計1,000サンプル
調査日時	：	2017年01月13日(金)～2017年01月16日(月)
調査機関	：	株式会社ジェイアール東海エージェンシー　株式会社マクロミル
その他調査項目：		・年末年始で使ったお金の金額 ・年末年始で休暇をとった日取り ・年末年始休暇の長さに満足しているか ・年末年始休暇を通してリフレッシュできたか

＜調査結果の引用・転載、取材などに関するお問い合わせ先＞
株式会社ジェイアール東海エージェンシー　コミュニケーションデザイン部　担当：﨑山・糟谷
TEL: 03-6688-4603 e-mail: r-sakiyama@jrta.co.jp